

2006 年度

科目名 Reading II A	対象学科・学年 文学部英語 4 回生	担当者 三木 徹
授業テーマ 英語の 4 技能 (Reading, Writing, Listening, Speaking) 全体の基礎力向上		
授業の概要と目標 英語の基礎力をバランスよく向上させることを目標とし、さまざまなタスク活動に取り組みます。私の授業では従来の英文和訳方式は採りません。英語を使った活動を通して英語力を身につけることと、授業での活動をヒントに各自が英語学習の方法を理解し活用できるようになることを目指しています。		
評価方法 毎時間の小テスト、毎回提出のスコアカード、自宅学習課題の成果をもとに評価を決定します。		
テキスト プリントを配布します。 自宅学習用課題として速読テキストを貸し出します。	著者	出版社
参考書 定めません。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 前期授業は大きく分けて 3 つのパートで構成されます。 ① 語彙力向上と基本文型復習・定着のための小テスト (30 分) ② 主に読解力、表現力 (音読も含む) の向上をめざすタスク活動 (30 分) 例) Jigsaw Reading や Listening for Differences など ③ 音声インプット中心の活動 (30 分) 上記の①～③の詳しい内容については第 1 回目の授業時に説明します。初回の授業には必ず出席し、毎回の授業の手順について把握しておいてください。 前期の大まかなスケジュールは以下の通りです。 1. 授業で使用するプリントの配布 / スコアカードの配布 / 授業の進め方について説明 2～5. 小テスト (語彙と基本文型) / 平易なテキスト (中 3～高 1 レベル) を使用したタスク活動 / 平易な内容の音声インプット 6～10. 小テスト (語彙と基本文型) / やや難しい内容のテキスト (センター試験レベル) を使用したタスク活動 / 分かり易い英語ニュースを利用した音声インプット 11～15. 小テスト (語彙と基本文型) / 英語の新聞、雑誌、小説を使用したタスク活動 / TOEIC レベルの音声インプット 後期授業は大きく分けて 3 つのパートで構成されます。 ① 語彙力向上と基本文型復習・定着のための小テスト (30 分) — 前期の継続 ② Speaking と Writing に重点を置いたタスク活動 (30 分) 例) Stories about Pictures, Put Yourself in the Picture 等 ③ 音声インプット中心の活動 (30 分) — 前期の継続 上記②の内容については後期初回の授業で説明します。初回の授業には必ず出席し、毎回の授業の手順について把握しておいてください。 後期の大まかなスケジュールは以下の通りです。 1. 授業で使用するプリントの配布 / スコアカードの配布 / 授業の進め方について説明 2～5. 小テスト (語彙と基本文型) / Speaking 中心のタスク活動 / 平易な内容の音声インプット 6～10. 小テスト (語彙と基本文型) / Writing 中心のタスク活動 / 分かり易い英語ニュースを利用した音声インプット 11～15. 小テスト (語彙と基本文型) / テーマを決めた Presentation 活動 / TOEIC レベルの音声インプット 毎回の活動以外に、課題テキストを前期、後期、それぞれ 3～4 冊読んでもらいます。		